



当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

《米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況》

	MLP		米国株		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万BTU)
	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2023年12月29日	1,886.43	7.47%	10,327.83	1.47%	23,923.60	3.97%	3.88%	71.65	2.51
2024年5月31日	2,125.83	7.38%	11,494.70	1.44%	22,893.08	4.30%	4.50%	76.99	2.59
2024年6月28日	2,220.46	7.05%	11,907.15	1.39%	23,399.57	4.14%	4.40%	81.54	2.60
前月比	4.5%	-0.33%	3.6%	-0.05%	2.2%	-0.16%	-0.10%	5.9%	0.5%
年初来	17.7%	-0.42%	15.3%	-0.08%	-2.2%	0.17%	0.52%	13.8%	3.5%
前年比	35.8%	-1.10%	24.6%	-0.19%	5.8%	0.00%	0.56%	15.4%	-7.0%

(出所)ブルームバーグ

※MLP: アレリアンMLP指数、米国株: S&P500指数、米国REIT: FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み。MLP、米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り。

《先月の米国MLP市場の動き》

- 6月のアレリアンMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)指数は、前月末に比べて上昇しました。
- 上旬は、一部の低調な米経済指標を受け、米連邦準備制度理事会(FRB)の利下げ期待が高まったことからリスク資産が買われ、MLP市場は上昇しました。
- 中旬は、天然ガス価格の下落がMLP市場の上値を抑える要因となったものの、米国株式市場や原油先物価格が堅調に推移する中、MLP市場は底堅く推移しました。
- 下旬は、中東情勢を巡る供給リスクへの警戒感等から原油先物価格が高値圏で推移し、米国株式市場も高水準を維持する中、MLP市場は上昇しました。

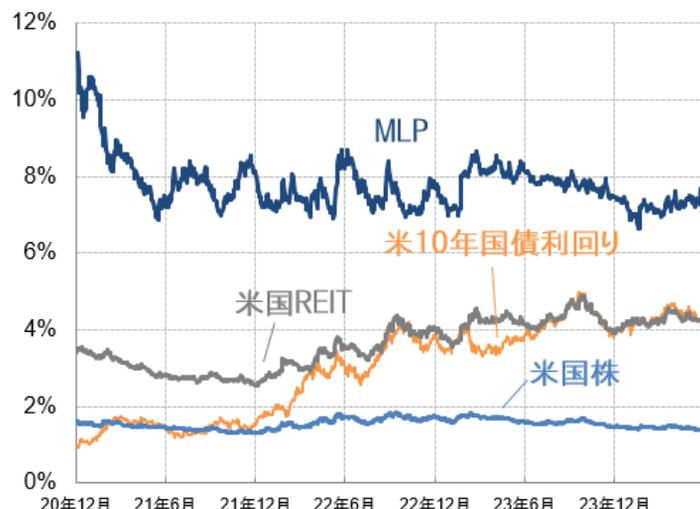
《米国MLPトータルリターンおよび配当利回りの推移》

MLP・米国株・米国REITのトータルリターン指数

(2020年末=100)



MLP・米国株・米国REITの配当利回りと長期金利



(出所)ブルームバーグ (期間)2020年12月末～2024年6月末

※MLP: アレリアンMLP指数、米国株: S&P500指数、米国REIT: FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み。MLP、米国株、米国REITはブルームバーグ集計の予想配当利回り

●当資料は、フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(以下「当社」)が情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、投資勧誘を目的とするものではありません。●当資料は、当社が信頼性が高いと判断した各種データ等に基づいて作成したものであり、その完全性、正確性を保証するものではありません。●当資料に記載されたグラフやデータ等は、過去の実績または予測であり、将来の市場環境の変動等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他一切の権利は、その発行者に帰属します。●当資料は当社の許可なく複製・転用することはできません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号) 加入金融商品取引業協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会



当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

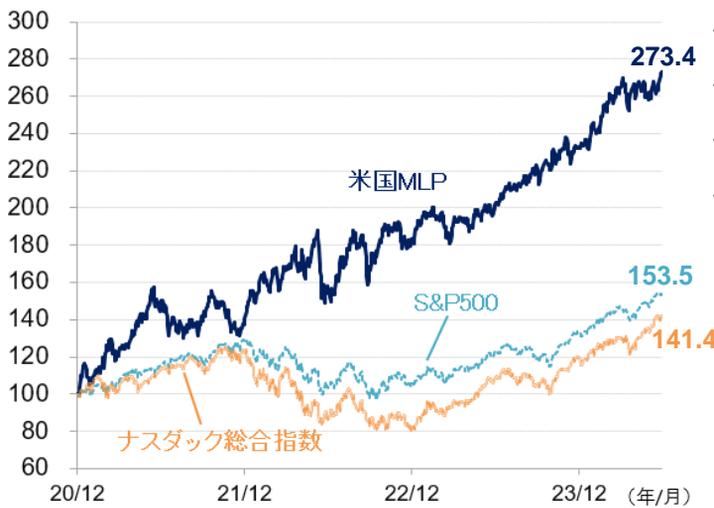
《先月の米国MLP・中流エネルギー企業関連ニュース》

- (6月2日)主要産油国で構成される石油輸出国機構(OPEC)プラスは閣僚級会合を開き、協調減産を2025年末まで延長することで合意。
- (6月7日)エネルギー生産に関連する輸送、処理、保管、販売などのサービスを提供する中流エネルギー企業であるNGL Energy Partners LP(NGL)は最大5,000万米ドル規模の自社株買いプログラムを公表。

《米国MLPのパフォーマンスとバリュエーション》

- 2020年12月末から2024年6月末までの期間において、米国MLPは+173.4%と堅調に推移しました。インフレの長期化や景気後退リスクが存在する不安定な市場環境の中でも、米国MLPは相対的に良好なパフォーマンスを示しました。
- 2022年の後半から続く米国MLP市場の上昇傾向にもかかわらず、予想配当利回りは7~8%前後で安定しています。米国MLPは、安定的で相対的に高いインカム収入を生み出す資産クラスのひとつとして、引き続き注目されると考えられます。

米国の主要株価指数の推移



(出所)ブルームバーク (期間)2020年12月末~2024年6月末
 ※米国MLP:アレリアンMLP指数。2020年12月末時点をもととして指数化、すべて配当込み

米国MLPの予想配当利回り
 と10年国債利回りの推移



(出所)ブルームバーク (期間)2009年12月末~2024年6月末
 ※米国MLP:アレリアンMLP指数。米国MLPはブルームバーク集計の予想配当利回り

●当資料は、フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(以下「当社」)が情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、投資勧誘を目的とするものではありません。●当資料は、当社が信頼性が高いと判断した各種データ等に基づいて作成したものでありますが、その完全性、正確性を保証するものではありません。●当資料に記載されたグラフやデータ等は、過去の実績または予測であり、将来の市場環境の変動等を示唆あるいは保証するものではありません。●当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●当資料に指数・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権、その他一切の権利は、その発行者に帰属します。●当資料は当社の許可なく複製・転用することはできません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号) 加入金融商品取引業協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会